【資料２-２】ネットワーク構築・運用保守業務
ヒアリング審査基準書

審査項目	詳細項目	着眼点	配点（1名分）
業務実績	事業実績	・事業の実績件数が十分であるか ・事業実績が本システム改修業務と類似しているか ・運用保守の実績が十分であるか	10
提案内容評価	工夫・積極性	・本事業の趣旨や内容を理解しているか ・提案者の強みや実績を活かした工夫(独創性)がみられるか ・積極性があり前向きな提案とがみられるか	10
	セキュリティ対策	・個人情報を含むデータ流出について、具体的かつ十分なセキュリティ体制が確保されているか ・テレワークによる業務が可能である一方で、不審な外部からの直接アクセスを遮断するなどの方式を採用してのセキュリティ体制が実施されているか ・ウィルス対策について現状と比較して、十分な対応がされているか ・ウィルス感染やシステム侵入が発覚した場合の十分な対応が確保されているか	15
	データ保全	・災害、ウィルス等に様々な障害に対応したデータバックアップの仕組みがあるか ・データの破損等が発生した場合、迅速な復旧ができる仕組みと対応がなされるか	10
	スケジュール	・運用開始に合わせた、準備作業、最終調整等を含めたスケジュールが具体的かつ詳細に定まっているか。 ・追加事項や社協側との定期的な打合せを含め、トラブルを想定して柔軟に対応できるよう計画されているか	10
運用保守 ・サポート体制	データ移行計画	・現在の業務に影響が無いよう、データの移行、各種設定（インターネット、印刷、メール、ウィルス対策ソフト、UTM、SKYSEA等）がなされ、スムーズな移行の方針が定まっているか	10
	運用保守	・ネットワーク障害発生時の対応について具体的な方針が定まっているか ・ネットワークの脆弱性や危険性が判明した際には、コンピューターやソフトウェア等について調査し、対応方法についての報告と対策について言及されているか。 ・ケースに応じた対応の仕組み、想定が十分に取られているか ・専任担当者による問い合わせ対応の仕組みが整っているか	10
	事故が発生した場合の対応	・情報が流出した場合の対応、責任体制がきちんととられているか ・情報が流出した場合の原因究明、再発防止策がとられているか ・損害を受けた場合の対応、補償等がとられているか	15
見積費用	導入経費の妥当性	・提案内容に対する積算経費は適正であるか (提案内容を簡略化して経費を抑えたりしていないか) (本体価格が安価な代わりに追加費用が発生したりしていないか)	5
	年間運用保守経費の妥当性	・提案内容に対する年間運用保守経費は適正であるか (運用保守内容は必要十分な対応が追加費用なしに行える内容になっているか)	5
合計			100